

## ポータブル電源の配備方法について(案)

### 1. 配備場所について

配備保管:今年度は、マンション会員の管理人室に配備。ただし、配備マンション名は、検討要

配備形態:自治会からの寄贈

事前確認:配備マンションの理事会・管理会社・管理人 等にポータブル電源を引き受けてもらえるか確認要

### 2. 配備タイプ(バッテリー容量)と台数について

バッテリー容量は大きく分けて大容量・中容量・小容量の3タイプ。

大容量タイプは重量 15kg 前後と重く、携帯(持ち運び)が大変なため、中容量タイプ(500Wh~800Wh 程度)をできれば複数台配備が望ましいのではないかと。(保管場所のスペース等の考慮が必要)

### 3. ソーラーパネルの配備について

災害時商用電源が断となった場合の充電・給電方法を確保(条件:昼間・晴天時のみ)するため、ソーラーパネルと一緒に購入するか検討要。

### 4. 配備マンション名・会員世帯数・配備台数(案)

アクアシティオ・メイツ調布	100 世帯	1 台
G S ハイム西調布	97 世帯	1 台
サンヴェール調布・多摩川	18 世帯	1 台
センチュリーリバーサイド	3 世帯	?
コスモ・ザ・パークス調布多摩川	314 世帯	3 台
調布多摩川ガーデンフォート	165 世帯	2 台
計		8 台

(概算)EcoFlow RIVER Max 63,800 円 × 8 台 = 510,400 円

160W ソーラーチャージャー 42,900 円 × 8 台 = 343,200 円

計 853,600 円

### 5. 接続ケーブル類(オプション)

出力ポートに接続するコード・ケーブル類は、会員側で準備する。

ポータブル電源とソーラーパネル間を接続するケーブル類は特殊な製品もあるため、ソーラーパネル購入の際には確認の上漏れのないように注意が必要。ポータブル電源とソーラーパネルのセットで購入するとその心配なし。

### 6. 配備後のマンション会員への依頼事項

マンション会員の自主性にお任せしますが、下記のような活動を通してポータブル電源装置の認知・紹介を行うことで災害が発生した場合の停電時には、これらの装置が安全面(照明確保)や連絡手段(携帯の充電)の確保などに活用できれば幸いです。

(1)マンション内防災訓練実施時に、ポータブル電源を使用した「スマホ等への充電体験」や「照明器具点灯」等デモンストレーションなどを実施

(2)定期的(三か月・半年に一回等)に玄関ロビー等に配置して、ポータブル電源装置の紹介・使用体験実施

(3)ポータブル電源装置を保管する(暫く使用しない)時は、満充電(充電量 100%)ではダメ。充電量 50~70%にして電源をオフ。三か月に一回程度使用しながら充電量 50~70%で保管すると長持ちすること